

十日町地域 稲作生育速報（令和7年7月10日）

十日町農業普及指導センター・十日町地域農業振興協議会魚沼米振興部会

- コシヒカリの出穂期は、前年並に早くなると予想されます。
- 葉色がさめているほ場が見受けられます。1回目穂肥は「適期適量」を施用し、生育やほ場条件を考慮して施用量を判断しましょう。

【水稻の生育状況】コシヒカリの生育データ（7月10日現在）※（ ）内は指標値比・差

| 調査地点 | 育苗様式 | 田植 | 草丈 | 茎数 | 葉数 | 葉色 | 幼穂形成期 |
|---------------------|------|------|--------------|------------------|----------------|----------------|-------|
| | | 月/日 | cm | 本/m ² | 葉 | (SPAD) | 月/日 |
| 十日町(小黒沢) 標高 150m | 稚苗 | 5/15 | 69 (103%) | 395 (82%) | 11.6 (+0.6) | 32.2 (-3.8) | - |
| 川西(上野) 標高 170m | 稚苗 | 5/19 | 69 (103%) | 531 (111%) | 11.3 (+0.3) | 33.0 (-3.0) | - |
| 松之山(兎口) 標高 430m | 中苗 | 5/23 | 71 (125%) | 441 (110%) | 11.2 (+0.8) | 36.5 (-2.0) | - |
| 津南(米原) 標高 450m | 中苗 | 5/31 | 65 (105%) | 491 (98%) | 11.3 (+0.3) | 38.4 (+0.4) | - |

【気象予報】北陸地方1か月予報（新潟地方气象台7月10日発表、7月12日～8月11日）

| 気温 | 降水量 | 日照時間 |
|----|-------|--------|
| 高い | ほぼ平年並 | 平年並か多い |

【今後の管理】

1 中干し後の水管理

- 出穂1か月前には中干しを終了し、浅水の間断かん水で水に慣らしてから飽水管理に移りましょう。
- 中干し終了直後の湛水（深水）は、酸素不足による根腐れや下葉の枯れ上がりにつながるので避けましょう。

2 穂肥の適期施用

- コシヒカリの1回目穂肥は、図1を参考に草丈と葉色から施用時期と穂肥量を判断しましょう。
- 施用できる生育のめやすは、草丈 80cm 以下、葉色 SPAD 値 33 以下です。
- 出穂期は今後の天候により前後します。
ほ場ごとに幼穂を確認して、穂肥の施用時期を判断してください。
- 2回目穂肥は、後期栄養確保のため確実に施用しましょう。

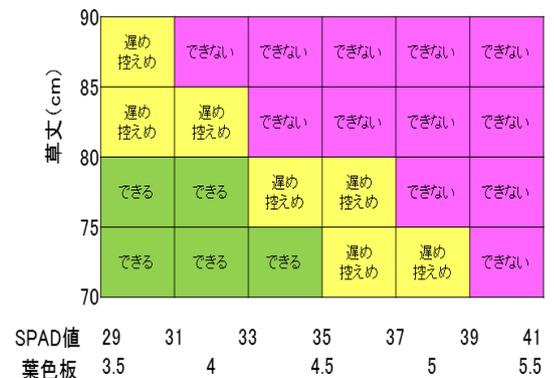


図1 草丈と葉色による穂肥施用のめやす

表 コシヒカリの出穂期予想と穂肥施用時期のめやす（7月10日現在）

| 標高（移植時期） | 出穂期 予想 | 穂肥施用時期（出穂前日数） | |
|----------------|-----------|------------------|---------------|
| | | 1回目 （-18～15日） | 2回目 （-10日） |
| 100～200m（5月下旬） | 8月3日 | 7月16日～19日 | 7月24日 |
| 400～500m（5月下旬） | 8月8日 | 7月21日～24日 | 7月29日 |

※有機入肥料の場合、有機質の割合が多い（5割以上）と肥効が遅くなるため、2～3日早めに施用しましょう。

3 病虫害対策

（1）斑点米カメムシ類

- 畦畔で斑点米カメムシ類が確認されており、今後、斑点米カメムシ類の増殖や水田侵入後の加害活動が活発になると予想されます。
イネ科雑草が繁茂している所は、稲が出穂する前に草刈りを実施し、斑点米カメムシ類のすみかをなくしましょう。
- ほ場内のヒエやホタルイは、斑点米カメムシ類を誘引します。ほ場内の除草も徹底しましょう。

（2）いもち病（葉いもち）

- 7月に入ってからには好的条件は発生していませんが、いもち病に弱い品種や例年葉いもちが発生する場所は、ほ場を見回り早期発見、早期防除に努めましょう。



図2 いもち病に感染した葉（葉いもち）



限りある農業用水を大切に使用しましょう。

こまめな休憩と水分補給で、熱中症を予防しましょう。
安全確認と予防対策で、農作業事故を防ぎましょう。

十日町農業普及指導センター（作物担当）

TEL 025-757-5516・6061

HP http://www.pref.niigata.lg.jp/tokamachi_nogyo/suito.html



←LINE 水稲情報はここから